

中国四国農政局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」選定地区

ビジネス・イノベーション部門			
No.	所在県市町村	地区名	取組の概要
1	鳥取県南部町	株式会社 p c b	 <p>地元の旬な農作物が新鮮なジェラートへ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ジェラートで地域おこし」を目標としてスタート。 ・地域の小規模農家からその日に販売する分だけ農産物を買取り、ジェラートにして販売。 ・多くのお客様に会場頂き、イベントとも連携。コロナ禍で来店が難しいという声があり、移動販売車を導入。 ・地元ラジオ局の「ジェラテリアお千代さん」というコーナーで、旬の農作物の話題、地域の話題などを週に1回発信。
2	鳥根県益田市	社会医療法人正光会 さんさん牧場	 <p>観光牧場として、休日は親子連れで賑わう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引退後の競走馬の貴重な受け皿となり、乗馬やセラピー、馬事文化の継承として流鏝馬神事に参加等様々な活動を行う。 ・農福連携として、同法人B型事業所と市内の卸売業者と連携した「農・商・福連携事業」を実施。障害者の仕事作りや地産地消の推進に貢献。 ・有機質が多い馬糞を活用した循環型農業を実施。
4	広島県三原市	広島みはらプリンプロジェクト実行委員会	 <p>各店のこだわりが詰まった認定プリン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「デザート」（スイーツ系）と「デリカ」（茶碗蒸しのイメージ）の2つのカテゴリーのプリンでまちおこし。全国初の事例。 ・みはらプリンは認定制で、「三原の食材を1つ以上使用」「三原を応援する人（店）」を要件としている。 ・イベントにも積極的に参加し、他地域での催事やプロモーションを実施。公式のHPやInstagramも開設し、認定のあったプリンの紹介やイベント出店情報などを発信。
7	香川県高松市	アスパラ大騒ぎ実行委員会	 <p>高校デザイン科制作オブジェ顔抜きパネル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元企業の協力で廃棄対象の軸下部分をパウダーに加工し、活用。毎年、創意工夫で新商品が生まれている。 ・アスパラをモチーフとした帽子、アクセサリ、皿等を企画販売の他、アスパラ人形作り、顔抜きパネルの制作、アスパラ×和菓子のワークショップやトークショーを実施。 ・アスパラ居酒屋やアスパラカフェ、料理教室等、アスパラの魅力を伝えるイベントを続けている。
コミュニティ・地産地消部門			
No.	所在県市町村	地区名	取組の概要
3	岡山県岡山市	おかき戦隊瀬戸南じゃ〜	 <p>地域の販売会で歌を披露</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「瀬戸南おかき」は、岡山県内の特産品を材料に使い、岡山県立瀬戸南高校の生徒たちが開発。パクチーや柚子胡椒等を使用した新商品を常に開発しており、原料生産者と共に地域を宣伝。 ・農業高校のスキルを生かし、農家で栽培管理や収穫体験を行うことにより、農家との交流を深める。 ・商品開発には農家、製造会社、農協、大学、岡山市、専門学校などの関係者が多く関わり、高校生の活動を支援。
5	山口県防府市	エシカルバンブー株式会社	 <p>放置竹林の伐採の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「竹害」を「竹財」に変える。環境保全・再生のために伐採した不要な竹に付加価値を付け、未来に有益な竹産業を残す。 ・竹の研究者や竹炭職人と連携し商品開発。地域企業とのコラボ商品開発等で、竹の全部を活かすエシカルなものづくりを追究。 ・令和2年に竹で地域を元気にする総合施設「竹LABO」を開館。竹関連事業者の支援と竹育や情報発信を行う。
6	徳島県海陽町	合同会社みつづるま	 <p>轟神社秋例大祭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海部川流域の伝統文化や文化資源を守るため活動。 ・海部川流域での酒米作りから酒蔵との連携、細部にまでこだわり抜いたオリジナル御神酒作り。 ・文化庁の事業で「海部川流域の自然や歴史文化を環境配慮型 e-b i k e に乗り散策し地域の魅力を体感するツアー」を企画。 ・PR動画の作成、インフルエンサーのSNS発信、公共メディア掲載など、轟神社の公式HPを制作し情報を発信。
8	愛媛県愛南町	愛媛県立南宇和高とうがっこうのうぎょう等学校農業クラブ	 <p>柑橘類で教育機関初のGAP認証取得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柑橘類において教育機関として初めて河内晩柑・甘夏でグローバルGAP認証を取得。愛南ゴールドを東京オリンピック選手村に提供。オリパラのホストタウンとしてGAP食材を使ったおもてなし企画をモザンビーク選手団に実施。 ・地元水産加工会社により、グローバルGAP認証の愛南ゴールドとM E L 認証の養殖真鯛のコラボで「愛南ゴールド真鯛」を開発。
9	高知県日高村	特定非営利活動法人日高わのわ会	 <p>とまととの記念撮影</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「できる人が 出来ることを出来る時間に」を合言葉に社会的弱者が地域を支える仕組みを構築。地域の困りごとを解決するコミュニティ産業の開発と展開。障がい者支援など大小合わせて30事業近く事業展開。 ・小規模多機能型の事業を展開することで、行政サービスでは届ききらないニッチな住民ニーズに対応。